

来週の「売り物」記事はこれ



2015年1月16日号

毎日新聞東京本社 編集局・販促宣伝部

阪神大震災20年 [職人]災害ボランティアからの伝言

不良が社会を変える

18日(日)



倒壊した高速道路。街をなめ尽くす炎……。6000人を超える人たちの命が奪われた阪神大震災。1995年1月17日から20年の歳月が流れようとしています。おびただしい命が失われた一方で、多くの人たちが被災地に飛び込み支援活動に当たり、「ボランティア」という支援のあり方が初めて根付きました。震災を契機に、多くのNPO団体が結成され、その後の新潟県中越地震、東日本大震災、最近では昨年の広島土砂災害などさまざまな被災地で活動を展開しています。その源流にあたる阪神大震災で、いち早く被災者の支援活動に当たってきた一人に、村井雅清さん(64)がいます。その行動力は「ボランティアの職人」とたたえられています。20年の活動を経て、「不良ボランティアが時代を変える」という信念を得たそうです。その原点は意外にも水俣病でした。型破りな「ボランティア一代」を描きます。



日曜朝は『S』で始まる——。ストーリーにご期待ください。

野党第1党の党首を選ぶ民主党代表選が18日に行われます。今回の代表選は「民主党の再生」がキーワードで、長妻昭元厚生労働相(54)、細野豪志元幹事長(43)、岡田克也代表代行(61)の3氏が立候補しています。

国会議員、国政選挙公認予定者、地方議員、党员・サポーターの投票に基づくポイント制で新代表が決まります。大きな特徴は党员・サポーターのポイントが国会議員のそれを大きく上回った点。3陣営は国会議員(衆参132人)の票読みとともに、党员・サポーター(22万6148人)へのアピールを重視してきました。

毎日新聞は代表選の結果を分析するとともに新代表の抱える課題などを報じる予定です。

ノーベル化学賞の白川英樹さんに聞く

日本の科学技術研究が抱える深刻な現実とは

夕刊2面特集ワイド 23日(金)



青色発光ダイオードの研究がノーベル物理学賞に輝く一方で、深刻な研究不正が明らかになったSTAP細胞の論文問題——。昨年は日本の科学技術研究にとって、明と暗がくっきりと現れた年となりました。なぜ、そのような問題が起きてしまったのでしょうか。また、今後も日本からノーベル賞受賞者が次々とするのでしょうか。ノーベル賞受賞で大騒ぎをする日本の風潮に「浮かれすぎ」と苦言を呈してきた白川さんに、日本の科学技術研究が抱える課題と進むべき道をうかがいました。

「西原理恵子のおかん飯」

おんなのしんぶん面 19日(月)

おんなのしんぶん 

先月発売された単行本も好調な「おかん飯」。今回の料理は「古漬け鍋」。冷蔵庫などに残っている漬物を炒めて、お鍋にする一品です。残り物が片付いて「一石二鳥」!ご家庭でも、ぜひお試しください。



どうぶつと生きる～ペットの安楽死　くらしナビ面 17 日（土）



ペットを飼う中では、その死と向き合うことは避けられません。昨年、脳腫瘍で余命半年の宣告を受けた米国人女性の安楽死選択を巡り、日本でも話題になりましたが、動物の医療においては、安楽死について法規制や制度はありません。治る見込みのない病气や障害を負ったペットの命をどう考えるべきか、専門家にききました。

はたらく～ロボットが競争相手？　くらしナビ面 19 日（月）

自動で運転してくれる車や無人機による配送、さらには人工知能の発達で将棋でプロ棋士に勝つ、といったレベルまでテクノロジーが急速に発展しています。こうした技術が生活をより便利で豊かにするだけでなく、ロボットが人間の仕事を奪うのではないか、との懸念も出始めています。専門家の話を聞きながら、未来の仕事について考えます。



ガラスの天井「女性と政治」反響特集

くらしナビ面 21 日（水）



安倍政権の下、「女性の活躍推進」が声高に叫ばれる中、女性の進出が最も遅れているのは政治の分野です。地方議会に女性が極めて少ない実態や、女性議員の活動の難しさなどを伝えた連載「ガラスの天井」は注目を集め、読者の方々からたくさんの感想が寄せられました。その一部をご紹介します。

センバツ出場校決定 23 日（金）

24 日（土）

3月21日に兵庫県西宮市の阪神甲子園球場で開幕する第87回選抜高校野球大会（毎日新聞社、日本高校野球連盟主催）の出場校選考委員会が今月23日、大阪市北区の毎日新聞大阪本社オーバルホールで開かれます。出場校は▽一般選考28校▽21世紀枠3校▽神宮大会枠1校、の計32校。一般選考の地区別校数は▽北海道1▽東北2▽関東・東京6▽東海2▽北信越2▽近畿6▽中国・四国5▽九州4となっています。21世紀枠は全国9地区の候補校から、東日本、西日本から各1校を選出、残る7校からさらに1校を決めます。夢舞台への出場切符を手に入れるのはどの高校か？ 毎日新聞は24日朝刊で、出場校紹介や球児の喜びの表情などを掲載します。



— 兵士たちの体験 — 20 日（火）朝刊

戦後70年に向けて、毎日新聞社とTBSテレビが共同で取り組んでいる「千の証言」プロジェクト。読者のみなさんからの反響は大きく、既に800通を超える投稿が毎日、TBS両社に寄せられています。

本紙や地域面のほか、今月から月1回特集面をお届けする予定で、1回目は20日朝刊に2ページ見開きで掲載します。テーマは「兵士たちの体験」。インドネシアでの地獄の経験を語る91歳男性の証言のほか、多数の投稿も盛り込みます。2月以降は、「疎開」「東京大空襲」などをテーマに毎月初旬に掲載します。